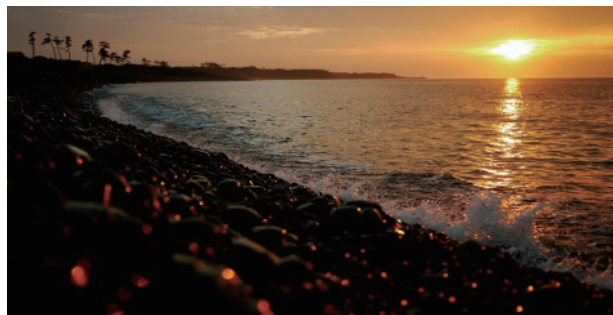


鳴り石の浜を舞台にしたまちの 活性化プロジェクト

1 社会資本の概要

赤碕海岸は海岸延長約2880mにわたる社会資本であり、海岸保全のため護岸整備が行われています。赤碕海岸のうち西に位置する「鳴り石の浜」は、周辺約500mにわたって大小様々な大きさの丸いゴロタ石（輝石安山岩）が集積し、打ち寄せる波によ



鳴り石の浜の夕暮れ

て石同士がぶつかり合い、「カラコロカラコロ」と心地の良い音がする不思議な海岸です。大きな丸石ばかりが集積した海岸は全国的にも珍しく、地域の貴重な財産として大切に保全しながら魅力ある地域づくりに取り組んでいます。



丸くなめらかなゴロタ石

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

平成23年2月、山陰道東伯中山道路が開通しました。このことによって琴浦町内を通る国道9号線の交通量は激減し、渋滞が解消されるなど便利になった反面、国道沿い店舗の売上げは減少し、閉鎖する店舗が増えてきました。

「このままではまちがゴーストタウンのようになってしまうかもしれない!」という危機感から、仲間達と話し合い、「魅力的なものがあれば人は高速道路からわざわざにでも降りてきてくれるはずだ。」という信念の下、昔からそこにありながら今まで地元でも全く知られていなかった町内の魅力的

なスポット「鳴り石の浜」に焦点を当て、新たな観光地として発信すべく、近隣の住人と行政にも働きかけプロジェクトを立ち上げました。

鳴り石の浜では波が石を動かし、きれいな石の音がカラカラと「よく鳴る」ことから、運気が「よくなる」パワースポットだと発信したところ、「ダジャレでまちおこし」が好評を得て注目されるようになりました。これを足がかりにスピード感と独自のアイデアを武器に様々な事業を展開しながら、内外にPRする活動をしてきました。



石に願い事を書いて海に投げ込む「石絵馬」



景観を活かした結婚式



鳥取県琴浦町

鳴り石の浜プロジェクト／鳥取県・琴浦町

3

活動の成果や波及効果等

メディアにもたびたび取り上げていただいたおかげで、最近ではたくさんの観光客が来る観光スポットとなりました。平成26年から奈良県の修学旅行生も毎年来られています。

また、地元の住民や企業、学校も鳴り石の浜プロジェクトの応援団となって様々な形で協力いただいています。

今後も活動を広げて、琴浦町への観光客誘致、さらなる地域活性化を目指しています。



琴の浦高等特別支援学校と育てるひまわり畑



海岸を使ったウォーキング大会

喜びの声



受賞者

鳴り石の浜プロジェクト
リーダー 馬野慎一郎

コメント

約5年間の活動の中で、まさに手作り感や人情味のある活動を続けてまいりました。多くの心ある人たちとの出会いが私たちの活動のエネルギーになっています。また、行政の皆様のサポートも心強く感じています。このたびの受賞は関わられました皆様、浜に来ていただいた皆様のおかげと感謝の気持ちで一杯です。

活動内容

自然海岸鳴り石の浜の保全整備、様々なイベント開催など

活動の経緯

平成23年 プロジェクト結成
平成24年 鳥取県 最優秀賞

手づくり郷土賞について

公開審査会について

講評

大賞部門

一般部門

資料集

所在地

鳥取県東伯郡琴浦町赤碕地内

活動主体及び連絡先

鳴り石の浜プロジェクト
サブリーダー 上田啓悟

対象となる社会資本

赤碕海岸
※管理者：鳥取県

